



1年
こしかわ ゆうじ

ちようちょうさん
ちようちょうさんが がつこうにきてく
れた
きゅうしょくも みんなとたべてくれた
わたしたちはんだ
「ちようちょうさーん」
五ねんせいのあっこちゃんがよん
「パンとごはんのどっちがすき」
「ごはんがすき」
たのしいきゅうしょくだつた



1年
かわしま ともみ

ちようちょうさん
ちようちょうさんが がつこうにきてく
れた
きゅうしょくも みんなとたべてくれた
わたしたちはんだ

今月の児童・生徒のコーナーは、日吉
小学校の児童の作品を紹介します。
(敬称略)



ながさくらべ
ながさくらべをやりました
ぼくはめがねのまわりをはかりました
せんせいのめがねと たいけつしました
せんせいが かちました
おとなになつたらもう一かい たいけつ
して かてるといいな



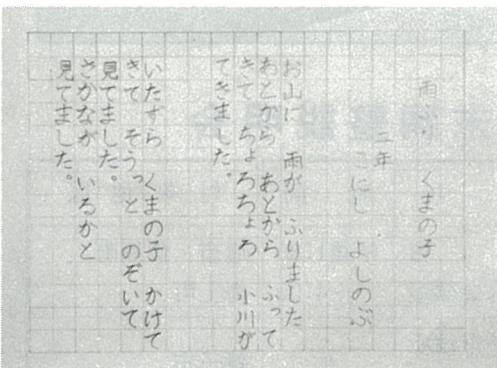
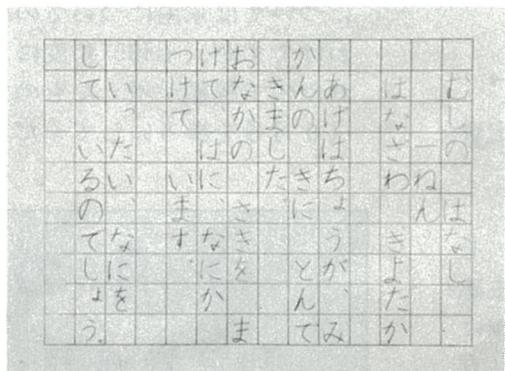
1年
はなざわきよたか

雨ふりくまの子
お山に雨がふりました。
見てました。いえと
見えました。

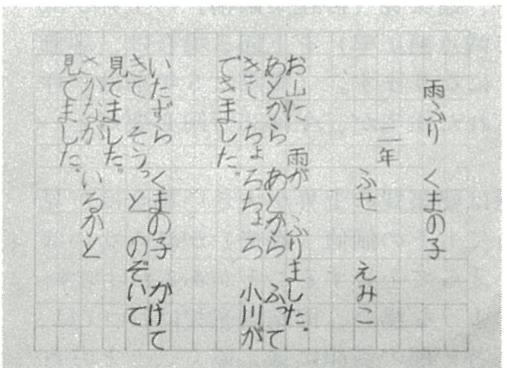
雨ふりくまの子
みせえみこ



2年
みせえみこ



2年
こにしょしのぶ



雨ふりくまの子
みせえみこ



2年
みせえみこ

紅からむ水引草のか細さに
夢を点せる余命いとしむ

竹内
紀葉

倒伏の稻おもむろに起し見る
下側既に青芽ふきおり

椎名賀代子

徒長せるコスモス風に倒れたるままに
細枝の立ち上り咲く

ひとすじの貴き思いに生き抜きて
遂に果てたる人を敬う

指に触れひそと葉を閉づるおじぎ草
かかる優しき性をいとしむ

伊藤
鏡子

鈴木
恵美

十年前見し国ぐるみ燃ゆる意氣
『日本追い越せ』の実り確かに

青柳
フミ

故郷を訪ふ暇もなく老いづきて
望郷募る君を尋ねむ

鈴木甲子幸

通学の少女等降り来て
無人駅のホーム俄にさざめき和む

山崎平八郎

ひかり歌壇